



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2012.11.02 No.00725

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：長友芳郎 幹 事：川上 勉 連絡先：TEL 029-863-5326 FAX 029-863-5327 <http://rcrc.web5.jp>
 事務所：〒305-0021 茨城県つくば市古来 1451 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【通常例会 11.02】
 馬場会員卓話
 職業奉仕委員会

次回のプログラム

【夜間例会 11.09】
 創立 15 周年に想う
 国際奉仕委員会/葵寿司

11月の主な行事：ロータリー財団月間

第 724 回例会報告

点 鐘：長友芳郎会長
 ローターソング：それでこそロータリー
 ゲ ス ト：なし
 ビ ジ タ ー：なし

会長報告：長友芳郎



■The philosophy of Rotary.
 チェスリーペリー 1912
 ザナショナルロータリア
 ン紙 1 月号よりロータリ
 ークラブの主な目的は会
 員の事業と利益の推進で
 ある。

この目的を達成する手段は以下の三つである。

- 1 会員同士の親密な知己を奨励する。
- 2 会員の其々の事業に関する宣伝をクラブ内において多
いに率直に行なうことを奨励する。
- 3 自分のために他人が尽くすようにしむけるのであるか
ら他人の為に尽くす習慣を身につけること。それは
「我々は他の人が成功するのを利他的に可能にして、
我々自身は成功へ前進する。」という信念からである。
The primary purpose of a Rotary Club is the promotion of the
business interests of its members.
The methods by which this purpose is accomplished are:
1st. By the development of an intimate personal
acquaintanceship among all its members.
2nd. By the encouragement of the practice of full and frank
publicity in the club by the members regarding their
respective lines of business.
3rd. By the cultivation of the practice of doing for “the other
fellow” as we would have him do for us, believing that “as
we unselfishly enable others to succeed, we ourselves make
progress toward success.”

3 番目の文章の信念の部分はシェルドンが述べたと紙面

の見出しにあります。これはシェルドンのモットーの文
章と似ているように思いますがいかがでしょう。なお翻
訳は横澤さんに手直ししてもらいましょうか。

幹事報告：川上 勉

■グアム訪問

11 月 03 日：Golf Tournament (Starts Golf Club)

11 月 04 日：姉妹クラブ締結式 (Nikko Hotel Guam)



■ 苦小牧東 RC より
 Christmas Drop の支援金
 として 500\$ を預かりまし
 たのでグアムへ持参しま
 す。
 又、長友会長への親書を頂
 きました。

■ 米山寄附金のご協力ありがとうございます。地元に通
 信経済大学を抱え、大変優秀な留学生在が卒業し、社会で
 貢献しております。必ずや米山奨学金にお世話になった
 学生はその恩恵を忘れることなく国に帰っても両国の架
 け橋となって活躍してくれるものと信じております。
 尚、まだ受付が終わった訳ではありません。お忘れの会
 員は、25,000 円。宜しくお願い致します。

■ 今月からはロータリー財団月間です。次年度からは「未
 来の夢計画」も実施年度へと移行し本格的な補助金を活
 用した奉仕を計画されている委員会もあると思います。
 その活動の資金となります補助金は、勿論、皆様からの
 貴重な浄財によって成り立っております。長友会長方針
 に基づき、年次基金寄付(一般寄付)が 110\$。ポリオ寄
 付が 20\$。合計 130\$ (10,400 円) の受付を始めます。



重ねて宜しくお願い致
 します。

■ 「未来の夢計画」、グ
 ローバル補助金を活用
 しよう。皆様のご協力に
 期待致します。

本日のプログラム

未来の夢計画



■目的：

- ①財団の使命に沿って、**プログラムと運営を簡素化**すること。
- ②ロータリアンが関心を寄せている世界の優先的ニーズに取り組むことによって、最大の成果が期待

できる **ロータリアンの奉仕活動に焦点**を絞ること。

③世界的目標と地元の目標の両方を果たすための**資金を提供**すること。

④**意志決定権をさらに地区とクラブに移行**することによって、地区レベルとクラブレベルで、ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。

⑤ロータリー財団の活動に対する理解を深め、**ロータリーの公共イメージを高める**こと。 (003-JA-(410))

■6つの重点分野：

- ①平和と紛争予防/紛争解決
- ②疾病予防と治療
- ③水と衛生
- ④母子の健康
- ⑤基本的教育と識字率向上
- ⑥経済と地域社会の発展

■3つの補助金

- ①新地区補助金
- ②グローバル補助金
- ③パッケージグラント

■3つのプロジェクト

- ①奉仕プロジェクト
- ②奨学金
- ③職業研修チーム (VTT)

■財団の使命

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。 (ロータリー財団章典 1.050)

■新地区補助金の金額

新地区補助金は、恒久基金のシェア収益を含む地区の3年前の年次プログラム基金寄付から生じたDDFのみによって支給されます。

毎年、DDFの50%までを申請することができます。未使用の新地区補助金は財団に戻され、地区のDDFに返還されます。DDFは、このまま使用されなければ地区の残高として翌年に繰り越しされ、繰り越しされたDDFは、**新地区補助金の額を算出する際に加算されることはありません。**グローバル補助金又は寄贈に使用することが可能という意味です。

■スケジュールと申請

①2013年1月：クラブ事業計画案の作成

②2013年03月：**補助金管理セミナーを受講する。※このセミナーへの参加はクラブと地区間の覚書(MOU)取り交わしの条件になっています。**

③2013年4月：クラブ事業計画案の確定、地区に申請。覚書(MOU)・新地区補助金申請書・専用口座開設する
※覚書(MOU)にはクラブ会長エレクトとクラブ会長ノミニの署名

④2013年5月15日：申請内容を地区で審査、オンラインにてR Iへ一括申請

※手直しの可能性あり。1クラブ2,000\$程度を基準

⑤2013年7月：地区に対しR IからDDFの支給

⑥2013年8月：クラブに対し補助金の支給

⑦事業プロジェクトの実施

⑧最終報告書を地区に提出：現金出納簿・領収書・写真・専用口座を解約し5年間保存

■資格基準

①インフラストラクチャー（トイレと衛生設備、連絡道路、ダム、橋、貯蔵設備、フェンスと安全システム、水・灌漑システム、温室に限る）の建設

②現在、人が居住または勤務しているかあるいは長時間を過ごしている建物の改築、修理、改修。（新しい光熱設備の改善、屋根の修理、既存の学校や病院の増築、エレベーター、浴室の回収）

③疾病予防と妊婦の健康（避妊薬、避妊具の購入配給）

④奨学生、VTT、プロジェクト受益者の国外渡航費

⑤奨学生、VTT、プロジェクト受益者・専門家（ロータリアン及びそれ以外）の国内移動

⑥プロジェクトに関する直接経費、手数料、請負労働の人件費、棒給、謝礼金)

⑦WHO が認める予防接種やワクチンを含む活動

⑧医療キャンプや救命手術

出席状況

会 員	16 名	出席率	62.50 %
出 席 者	7 名		
出席免除者	2 名	Make-up	3 名
(定款第9条3節a)	1 名	椎塚・荒木・米島会員	

ニコニコボックス (目標額 600,000 円)

本日 4 件 6,000 円 (本年度累計 173,000 円)

海老会員：ニコニコするような日です。
川上会員：暑くて未だ衣替えが出来ません。11月は平年並とのこと。
城出会員：来週はグアム。ごくろうさま。
横山会員：未来の夢計画。夢で終わらなければ良いが

例会の欠席は、**水曜日 AM:10:00 までに 城出 SAA TEL 0297-66-3258 に連絡して下さい。**